

きつとね!通信

【第31号】新春号
令和7年1月吉日
発行責任者 稲葉 秀一
編 集 宮本 武蔵

米沢のりひさ連合後援会・とちぎ幸せきつとね会
〒080-0012 帯広市西2条南3丁目20 帯広グランドホテル3階
TEL (0155) 26-7100 / FAX (0155) 26-8858



新年のご挨拶

帯広市長 米沢 則寿

～ 高い目標を掲げ、信念をもって挑戦・行動を ～

新年、あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

きつとね!通信「新年号」では、1月6日に各界から約350名の参加を得て開催された令和7年帯広市新年交礼会における、米沢市長の「年頭の辞」をご紹介します。

市民の皆様、並びにご来賓の皆様、あけましておめでとうございます。
皆様には、輝かしい希望に満ちた新年を迎えられたこと、心からお喜び申し上げます。



さて、昨年を振り返りますと、国内最大の面積を誇る「日高山脈襟裳十勝国立公園」の誕生、とちぎ帯広空港への4年ぶりとなる国際チャーター便の就航のほか、人の流れが感染症拡大前に戻りつつある中で、三大まつりやとちぎマルシェ、フードバレーとちぎマラソンなど数多くのイベントが開催され、賑わいを見せました。

また、海外に目を向けると、「パリ2024オリンピック・パラリンピック」での日本人選手の活躍や、「大リーグ・ロサンゼルス・ドジャース」大谷翔平選手の活躍に沸いた1年でもありました。

目標を高く掲げ、信念を持って挑戦、行動を続けることで、自らが思い描いた夢の実現につながることを教えてくれたのではないのでしょうか。

人々の価値観が多様化し、社会情勢が目まぐるしく変化する時代にあって、誰もが幸せに暮らし続けることができる地域づくりを進めていくためには、まさに、私たち一人ひとりの将来を見据えた、失敗を恐れない前向きな行動が大切であると考えます。

「夢なき者は理想なし。理想なき者は信念なし。信念なき者は計画なし。計画なき者は実行なし。実行なき者は成果なし。成果なき者は幸福なし。ゆえに幸福を求むる者は夢なかるべからず。」

日本資本主義の父と呼ばれ、昨年発行された新1万円札の肖像にもなった渋沢栄一の「夢七訓」と言われる言葉です。

この地の発展の可能性を信じ、開拓の鋤を下ろした先人たちは、多くの挫折を糧としながら、厳しい自然に立ち向かい、困難の壁を乗り越えてきました。そうした不屈の開拓者精神が、国内を代表する食料基地、十勝・帯広のまちづくりの原動力になっています。

私は、先人たちの思いを胸に、これまで、「フードバレーとちぎ」を旗印に、食と農、自然など地域の豊かな資源を最大限に活かし、域外からの投資を呼び込みながら、農業の成長産業化や食の価値の創出、地域の魅力の発信などに全力で取り組んできました。

管内19市町村の結びつきはより一層強まり、この地の可能性を信じる前向きな人たちが集まり、新たな仕事生まれ、地域の活力向上につながってきています。

とりわけ、食の安全保障や気候変動、エネルギーの供給など、地球規模での課題が顕在化し、SDGsの考え方が広がる中で、圧倒的な生産力を誇る農業、おいしい水、雄大な自然など、十勝・帯広の有するポテンシャルへの期待が大きくなっています。また、高速道路ネットワークの拡充なども相まって、帯広川西IC周辺における新たな物流拠点の形成など、東北北海道の物流の要衝としての存在感が格段に高まっています。

これまで、多くの人たちと議論を重ね、連携・協力しながら、未来を信じ、信念を持って行動し続けてきたことが、まさに今の時代相と重なってきており、市長就任からの15年間におけるこうした大きな景色の変化こそ、十勝・帯広の更なる将来発展の礎になるものと確信しています。

私は、この機を逃すことなく、社会情勢の変化に柔軟に適応し、複雑・多様化する地域課題の解決をはかりながら、第七期帯広市総合計画に掲げる将来のまちの姿「あおあおひろびろいきいき 未来を信じる 帯広」の実現に向け、全力で取り組んでまいり所存であります。

皆様には、より一層のご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本年が、皆様にとりまして実り多い一年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



新年のご挨拶

後援会長 稲葉 秀一

新年あけましておめでとうございます。

後援会会員をはじめ、関係の皆様におかれましては、日頃より、多くのご支援とご協力を賜っていることに、感謝とお礼を申し上げます。

本年4月には、米沢市長が就任して16年目、4期目仕上げの年になります。

後援会といたしましても、米沢市長が進めるまちづくりにより、とちかち・帯広が活力ある地域として、さらに発展するよう、微力ながら市長を支えてまいりたいと存じます。

皆様方のご多幸と、米沢市長並びに後援会へのご支援、ご協力をお願いし、挨拶といたします。

令和6年の実施した主な後援会事業

- 2月20日～ 後援会及びきつとね会通常総会
- 7月31日～ まちづくり報告会
- 11月26日～ 年末交流会

多くの皆様にご出席を頂きましたこと、改めてお礼を申し上げます。



お知らせ

令和7年連合後援会・とちかち幸せきつとね会
通常総会の日程

- ◆日時 2月20日(木) 午後6時30分
- ◆会場 とちかち館 (帯広市西7条南6丁目2)



「とちかち幸せきつとね会」会員拡大のお願い!

市長を支援する資金管理団体「とちかち幸せきつとね会」では、多くの皆様にご支援をお願いいたしたく随時会員を募集しています。会員の皆様におかれましては、会員拡大に向けて、知人・友人のご紹介などを賜りたくお願いいたします。

入会の申し込みは、後援会事務所 (0155-26-7100) までお問い合わせください。